多久ＩＣ周辺に「道の駅」整備で活性化を



廣橋時則議員

厳木多久道路の無料化について

廣橋 有料道路が無料化され、多久の市街地を通る旧国道203号だった現県道350号の交通量は、どれぐらい減少すると考えているのか。

答弁 具体的な数値については調査はしていませんが、朝の通勤時間帯については、6割から7割程度が厳木多久道路を利用しているように感じています。

廣橋 県道350号沿いの既存の飲食、商業施設などにも多大な影響が出るのでは。

答弁 沿線に立地するコンビニエンスストアなど、一定の影響が生じることは予測されます。

廣橋 県道350号を通りたくなるような対策は。

答弁 市内に来訪してもらうようなイベントなどの計画を協議し、周知、広報の強化を図っています。

廣橋 市外から人を呼び込み、滞留してもらうために多久インター周辺に道の駅を造ることは検討できないか。



答弁 道の駅構想は可能性がある取り組みであると考えています。しかし一方では、道の駅の整備に当たり、整備の手法、用地の確保、財源の確保、そして、運営方法などのさまざまな課題もあります。整備における効果と課題などを総合的に勘案し、道の駅整備の可能性を検討していきます。

命と尊厳を守る避難所



坂口絹代議員

避難所環境の改善と多様なニーズの対応について

坂口 避難所のトイレ環境の改善は。

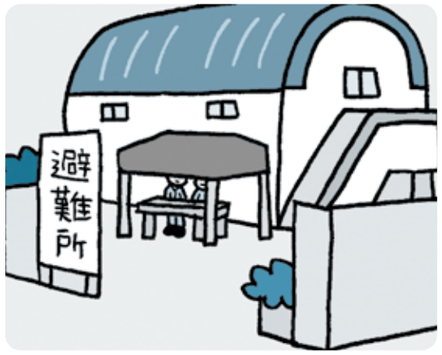
答弁 少しでも快適なトイレ環境をつくるために、においが漏れにくく、後処理が簡単であり、水が使えない場所でも使用できる簡易トイレ「ラップポントイレ」12台を今年度購入予定です。

坂口 女性防災士の現状と育成は。

答弁 本年8月末時点で、防災士登録者59人のうち女性は8人です。今年度は2人の女子高校生が防災士の資格試験を受験予定です。避難所運営をはじめとする多様な場面で力を発揮できるよう、女性防災士の層を厚くするために引き続き努めていきます。

坂口 民間の社会福祉施設との協定や支援体制は。

答弁 5つの社会福祉施設を福祉避難所として指定していますが正式な協定の締結には至っていません。よりスムーズな受け入れ体制を構築するため今後、各社会福祉施設との協定の締結を進めていきたい。



坂口 ペット同行・同伴避難について基本方針やガイドラインなど作られているのか。

答弁 具体的なペット用避難スペースの整備や、受け入れに関するガイドラインの策定については十分に進んでいません。県内の他市町における先進的な取り組みを参考に研究していきます。

＼あの一般質問どうなった？／

このコーナーは過去に各議員が一般質問を行った事案で、その後その質問が多久市政にどのように反映されているのか、また今後どのように反映されるのかをお伝えします。

令和５年６月定例議会 「子どもの医療費助成における高校生年代の助成方法について」

当時の答弁：国の子ども未来戦略方針の加速化プランにおいて、国民健康保険の国庫負担の減額措置を廃止するなど必要な措置を講ずるとなっておりますので、今後国の方針を見ながら子どもと保護者にとってより良い制度となるよう検討を進めていきます。

市側の対応：令和８年11月１日受診分から、高校生年代の医療費助成方法が、中学生年代までと同様に市役所窓口での手続きが不要な現物給付方式に変わります。佐賀県内の医療機関であれば、窓口では自己負担額のみの支払いで完了するため、利便性が向上し、子育て世帯の負担が大きく軽減されます。

令和５年９月定例議会 「熱中症対策として体育館の避難所には空調設備が必要なのでは」

当時の答弁：現在、スポットクーラーと大型扇風機を配置し対応しています。今の暑さを考えますと、補助事業などの活用を含め、検討はしていく必要があると認識しています。

市側の対応：体育館への空調導入について、近年の気温上昇や学校での利用状況、災害時の避難所としての役割から必要性が高いと考えています。 令和８年９月定例会では、避難所に指定されている東部校、中央校、西渓校の体育館について、早急に空調設備設置工事を実施する予定で進める方針を示しました。今後は、今年度行っている空調設備設置に向けた調査・設計の結果を踏まえて、活用できる財政措置を検討しながら、準備を進めています。

令和６年３月定例議会 「ネーミングライツ（施設命名権）導入について」

当時の答弁：令和６年度から制度導入に向けて検討を進めていきたいと考えています。

市側の対応：ネーミングライツ制度は、公共施設などに企業名や商品名などの「愛称」をつける権利を企業に付与し、その対価として得た資金などで施設の維持管理や市民サービスの向上を図る事業です。多久市では令和６年度以降、施設の状況調査や要綱などの整理を行い、愛称募集の準備が整ったことから、令和８年９月１日から多久市体育施設ネーミングライツ事業を実施し、西多久多目的運動広場と多久市緑が丘弓道場を対象に９月１日から９月30日まで募集を実施しました。今後は、応募のあった施設については審査を行い契約への手続きを進めるとともに、応募がなかった施設については募集要項の検討を行い、事業の推進に努めていきます。